

令和5年度野生鳥獣(ツキノワグマ)生息動態調査

【調査内容】

捕獲情報・出没情報調査、個体識別を行うカメラトラップ法による個体数推定、
特定計画関係資料作成等、報告書作成

区分	項目	摘要	単価(円)	数量	単位	金額(円)	備考	
直接調査費	捕獲情報・ 出没情報調査	技師B			人日		技師B 1人日、技師C 1人日	
		技師C			人日			
	カメラトラップ調査	技師B				人日	調査準備 技師B 1人日、技師C 1人日、 技術員 5人日 設置 技師C 2人日、技術員 2人日 見回り 技術員 4人日 回収 技術員 3人日 データ整理入力 技術員 5人日 個体判別 技師B 1人日、技師C 0.5人日、技術員0.5人日	
		技師C				人日		
		技術員				人日		
	個体数推定	技師A				人日	データ整理・入力 技師B 1人日、技師C 2人日 推定 技師A 9人日、技師B 3人日、技師C 1人日	
		技師B				人日		
		技師C				人日		
	特定鳥獣保護・管理 計画資料作成	技師A				人日	専門家会議等出席1回、打合せ2人、1回(各半日)技師A 1.5人日 資料作成 技師A 2.5人日、技師B 2人日	
		技師B				人日		
	報告書作成	技師A				人日		
		技師B				人日		
		技師C				人日		
		技術員				人日		
	小計					人日		
	材料費	カメラ設置等	カメラ等		1	式		
	機械経費		機械使用料		1	式		
	小計							
	直接経費 (成果品作成費)	報告書等作成	作成費		1	式		諸経費対象外
	小計							
間接調査費	旅費交通費	カメラ設置等	旅費等		1	式		
直接調査費+間接調査費								
諸経費								
合計								
消費税							10%	
総計								

人件費については、令和4年度(3月改訂版)土木工事単価資料による。

諸経費については、治山林道必携(設計・調査・測量等委託基準)(令和4年版)を基準とするが、令和3年3月11日付け環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室事務連絡の指導を準用し、諸経費率が50%を超える場合は、当該率を50%とする。

カメラトラップ調査等に係る材料費等

区分	摘要	単価	数量	単位	金額(円)	備考
材料費	電池(円/個)			個		単3アルカリ
	誘引餌(円/式)			式		
	資材一式(円/式)			式		
	CSF(豚熱)対策費(円/式)			式		
	計					

カメラトラップ調査等に係る使用料等

区分	摘要	単価	数量	単位	金額(円)	備考
機械経費	パソコン使用料(円/回)			回		
	GIS使用料(円/回)			回		
	業務無線使用料(円/回)			回		
	ハンディGPS使用料(円/台日)			台日		
	センサーカメラ使用料(円/台日)			台日		
	統計システム損料(円/回)			回		
計						

カメラトラップ調査等に係る旅費等

区分	摘要	単価(円)	数量	単位	金額(円)	備考
旅費交通費	日当(円/人日)			日		
	宿泊費(円/人日)			日		
	交通費(京都)(円/回)			回		
	交通費(舞鶴)(円/回)			回		
	燃料費(円/ℓ)			ℓ		
	車両損料(円/台時)			台時		
	通信費雑費(円/式)			式		
	計					